

平成30年菊川市こども議会

アンケート結果

開催日：平成30年7月30日

《確定版》

目次

● こども議員アンケート結果	1	🔍
● 傍聴者アンケート結果	3	🔍
● 学校アンケート結果	5	🔍
● 傍聴者数・映像配信アクセス数結果	8	🔍

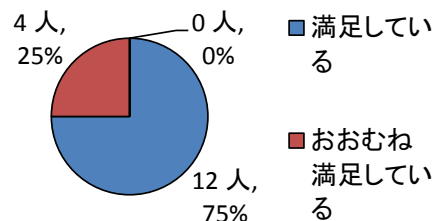
平成30年菊川市こども議会 こども議員アンケート結果

開催日：平成30年7月30日

1. こども議会について

問1 あなたは、今日のこども議会について自分自身満足していますか。

回答区分	回答数	回答率
満足している	12人	75%
おおむね満足している	4人	25%
満足していない	0人	0%

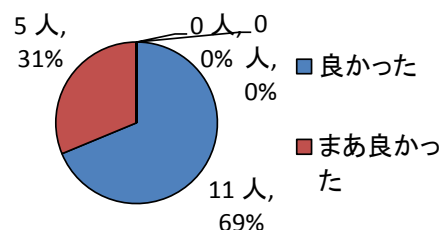


問2 問1で満足していないに記入した方に聞きます。こども議会に満足できない理由は何ですか。

回答区分	回答数	回答率
緊張してしまった	0人	0%
発言が上手く出来なかった	0人	0%
別のやり方が良かった	0人	0%
その他	0人	0%

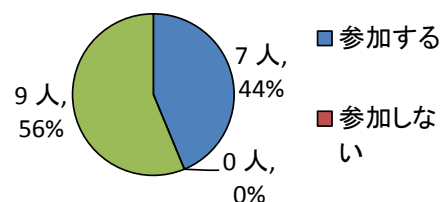
問3 あなたは、こども議員に選ばれて良かったですか。

回答区分	回答数	回答率
良かった	11人	69%
まあ良かった	5人	31%
あまり良くなかった	0人	0%
良くなかった	0人	0%



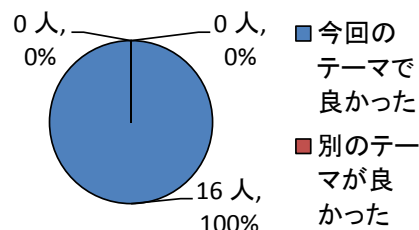
問4 今後、同じような発表する機会があったら参加しますか。

回答区分	回答数	回答率
参加する	7人	44%
参加しない	0人	0%
わからない	9人	56%



問5 テーマについてお聞きします。今回の「こんなまちにしたいな 未来の菊川市」はどうでしたか。

回答区分	回答数	回答率
今回のテーマで良かった	16人	100%
別のテーマが良かった	0人	0%
わからない	0人	0%



問6 来年、テーマを変えたとしたら何が良いと思いますか。

- ◆ 菊川市のご当地キャラを増やすには
- ◆ きくのんを有名にするためには
- ◆ 未来の菊川市を幸せにするために…
- ◆ もっと〇〇を有名にするために
- ◆ 未来に残そう今の菊川
- ◆ 仲良くしよう菊川の未来
- ◆ スポーツがさかん菊川
- ◆ 菊川の歴史上の人物
- ◆ 今までの菊川
- ◆ 考えよう未来の菊川
- ◆ 菊川を有名にするために
- ◆ みんな仲良く笑顔の輪
- ◆ 笑顔でいっぱい
- ◆ 菊川市の魅力

2. その他

こども議会の良かった点や、改善してほしい点、感想をお書きください。

*****アンケートの内容は、極力原文のとおり記載してあります。*****

- ◆ 良かったことは、みんなが菊川市がどうしたらよくなるかについてたくさん意見がでたこと。
- ◆ みんなの前に出て、自分の意見を発表する所が良かった点です。
- ◆ 太田市長さんが議会が終わった後に、やさしくしゃべりかけてうれしかった。学校で発表するときも、もっと自信を持って言えそうです。
- ◆ 普段やらないことをやれた。時間が長かった。だからもう少し短くしてほしい。
- ◆ 議員さんが「緊張しなくていいよ」と言ってくれたため、緊張がほぐれた。改善してほしい点は特にありません。
- ◆ 議会と直接関係ないけど、他の学校の人としゃべる機会がつくれたこと。
- ◆ 少し市長の話しが長かったので、もう少し短くしてほしい。
- ◆ 緊張したけど、他の人の話が聞けて良かった。
- ◆ みんなが自分の思いを発表できていて良かった。
- ◆ 立つときは立つ！などのメリハリをつける。
- ◆ 質問の時に立つのか立たないのかどっちかにしてほしい。
- ◆ 具体的に言っていたので良かったです。質問に上手に答えられなかったです。
- ◆ たくさんの人の意見が聞けて良かったです。
- ◆ 緊張したけど、おもしろい質問をしてくれて楽しかったです。
- ◆ 自分の意見に対して、市長さんがくわしく話してくれたのが良かったです。
- ◆ 私が議長をやる時に、教えてくれたので安心してやることが出来ました。
- ◆ ちゃんと大きな声で話せた。質問にも答えられた。他の子と仲良くなれた。
- ◆ すごく緊張したけど、太田市長さんがやさしく声をかけてくださったのでやりやすかったです。
- ◆ ちょっと時間が長かったけれど、みんな頑張っていたので良かったと思いました。
- ◆ 一人一人発表の内容が違っておもしろかったです。
- ◆ 実際できないことが出来たこと。

平成30年菊川市こども議会 傍聴者アンケート結果

開催日平成30年7月30日

議会傍聴の感想や、議会に対するご意見、ご提案など自由にお書きください。
いただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

傍聴者数： 24人

【感想・ご意見等】

*****アンケートの内容は、極力原文のとおり記載してあります。*****

- ◆ 本日は、子どもたちに貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。子どもたちにもいろいろな菊川Loveがあり、興味深く傍聴することができ、親としても楽しかったです。これからもこのこども議会が続くことを願っています。又、こども議会では男女比で女子率が高いのに対して、大人議会の方では、議員さんや市役所議会運営関係幹部様の女性がほとんどいないので、もう少し増えるといいなあと思いました。
- ◆ 子どもたちに、素晴らしい体験をさせていただきありがとうございました。傍聴も楽しく拝見することができました。菊川がより住みよい、魅力ある市になることを考えることができるこのようなイベントに今後も参加していきたいと思いました。「アウト博物館」日本でも初めての軽便鉄道。素晴らしい!!オンリーワン。実現してもらいたいです。アウトの路線を走る菊川御前崎マラソン大会などどうでしょうか。
- ◆ 子どもの目線での発表、本当に色々な意見・提案が聞けてよかったです。一人一人の議員に対する市長さんの感想、お話をうかがい知らなかった事をたくさん聞けました。
- ◆ このような機会に参加でき、本当にありがとうございます。菊川市のことを考えたり、勉強したり、発表できたり、子どもにとっても良い機会だと思いました。他の子どもにも何か機会が増えて、参加できると良いのではと思います。どの子どももすごく発表が立派でした。
- ◆ 本当の議会と同じように開催していただき、とても良い経験になりました。ありがとうございます。
- ◆ 子ども達にとって、議員として議会で発言する機会は貴重だなと感じました。また、市長が一つ一つの提言に対して、丁寧に答えてくださっていたので、子ども達もうれしかったですし、傍聴していてもうれしい気持ちになりました。
- ◆ 大変お世話になりました。これまで出張が重なり、傍聴機会がありませんでしたので、今回は傍聴ができて良かったです。どのお子さんも、提案について真面目にしかも夢を持ち、実現可能な内容を考えていることに感心しました。一つ一つの提案に市長さんが丁寧に回答していただき、単なるイベントではないことが伺えました。市長さんだけでなく、関係部署の部長さんに回答していただくことで、それが部内にも伝わるのではないかと思います。牧之原小学校をこのお仲間に入れていただいております。少ない割合ですが、菊川市の子どもたちも、責任を持って育てていきます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- ◆ この度は、貴重な機会をいただきありがとうございました。縁遠い議会という場に小学生の内に参加させていただき、代表の子だけの参加では勿体ない気がしました。学級会などでも使えるチャンスがあったら、より身近に議会が感じられると思います。

- ◆ みんなすごく意見が具体的で、すべて実現したらすごく良い菊川市になると思う。みんなすごく菊川市を良くしたいという気持ちが伝わってきました。
- ◆ 子ども達の意見はとても素晴らしいものばかりでした。みんな生まれ育った菊川市が大好きで、もっと菊川の良さを日本中、世界中にPRしたいという思いが伝わってきました。
- ◆ 子どもには、大変良い経験になったと思います。又、子どものおかげで、初めて議場に入ることができました。市長の受け答えが丁寧でユーモアもあり、ありがたかったです。
- ◆ 柔軟でユニークな発想が子どもらしく、どれも素晴らしいものでした。子ども達が一生懸命考えた提案が、これからの未来、ひとつでも実現してもらえたら嬉しいです。議会に参加（行ってみよう）する機会はほとんどないので、親として、市民として、この場に参加できたことが何よりでした。親子共々、貴重な経験をさせていただきました。
- ◆ 菊川の子ども達、みんなしっかりしていて驚きました。菊川市の未来に明るいものを感じました。議会の皆様、行政の皆様、今日の提案の中で、一つでも実現できるものがあれば検討してやってください。
- ◆ 丁寧にご答弁いただきうれしく思いました。子どもたちが、議会が身近なものだと感じるいい機会だと思います。

平成30年菊川市こども議会 小学校アンケート結果

開催日：平成30年7月30日

1. 実施対象について

回答区分	回答数	回答率
① 小学校6年生を対象としたこども議会を毎年続けてほしい	5校	50%
② 毎年ではなくても●年間隔くらいで良い	2校	20%
③ あまり実施する意義を感じないので、これ限りで良い	0校	0%
④ その他のご意見	3校	30%

※ 「②」の意見

- ◆ 毎年ではなくても「3～4年」間隔くらいで良い。
- ◆ 毎年ではなくても「3年」間隔位で良い。

※ 「③」の意見

- ◆ 議会を体験できる子が限られているため、選ばれなかった子どもについてどうしたら意義が感じられるか指導が難しい。
- ◆ 市が掲げている本会議の趣旨（めあて・目標）に合致するのであれば、今後も続けていけば良いと思う。

2. 実施内容について

① 良いと感じた点

- ◆ 菊川市について改めて考えることができました。とても良い学びになりました。
- ◆ 職員会議や研修、出張等と重なることが多い時期であるため、録画したものを配信していただけたのがありがたい。子どもたちが自分たちの住んでいる菊川市について考えるきっかけとなったこと。
- ◆ 総合的な学習の時間の年間計画の中に含めることができる内容だったので学習を生かした原稿作りができた。
- ◆ こども議会のテーマを総合の学習に活かすことができた。
- ◆ 子どもたちは普段の生活の中で議会を意識する機会は少ないです。テレビで見る国会も遠いものであり、菊川市でも似たようなことが行われていると考えている子はほとんどいないと思います。そんな子どもたちのために、子ども議会を行うことで、参加した子どもインターネットを通して見た子ども市議会を身近に感じることができると思います。これは社会の学習にもつながり、キャリア教育にもなります。
- ◆ 地域、政治に興味を持つ機会になる。
- ◆ 子どもたちが議席に座って話を聞いたり、マイクの前で意見を述べたりする経験はとても良い経験だと思います。子どもにとって緊張した中で自分の意見を言うことができたという自信にもなったと思います。傍聴させていただきましたが、学校の授業の中でも自分の考えを相手に自信をもって堂々と伝える機会を多く取り、討論を活性化させていきたいなと思いました。
- ◆ 代表として参加した児童にとっては、良い経験になったと思われる。
- ◆ こどもたちが考えやすいテーマだったと思う。
- ◆ 他校の児童と交流できる貴重な場だと思った。
- ◆ 子どもたちが、学校以外で、人々の前で発表するよい機会となった。
- ◆ 大変な発表や議長に立ち向かったことは、これからの良い経験になると思う。

② 改善してほしい点

- ◆ 子どもらしい提案も良いと思います。（例えば、資料等活用した発表等）授業の中で調べたり学んだりしたことが活用できるようになるとさらに良いと思いました。
- ◆ 子どもの原稿を担当が電子データで提出をしたが、原稿をそのままFAX等で送ることができると思う。
- ◆ 出席する児童と保護者の方への連絡が夏休みに入るぎりぎりになってしまったので、もう少し早めに連絡いただき、その後詳しい内容を連絡いただくと保護者も安心かと思います。
- ◆ 名簿の提出期限が短いので、原稿と一緒にする等提出期日までにもう少しゆとりを持たせていただきたい。
- ◆ もし今後も続けるのであれば、実施時期を8月後半にし、原稿の提出までの期間を伸ばす等していただきたい。
- ◆ 「暮らしに役立つ政治」は、2学期後半で学習するので、その後であったら、もっと理解が深まるのではと思う。
- ◆ 事前に子どもたちが考えた意見をマイクの前で言うだけになってしまっているところが寂しく感じました。もう少し、子どもの考えが広がる質問をお願いしたいです。また、子ども同士でも意見があったら伝えるという経験をさせてもいいかなと思いました。
- ◆ 学校代表として児童を出席させるのは良いが、その主張文の指導は、主催者である事務局で行う方が本会議の主旨に合致するのではないかなと思う。
- ◆ 事務局からのメールがスターオフィスに届くが、学校の代表メールに届くようにしてほしい。
- ◆ 準備が大変。指導要領と異なる指導の為、時間を用意できなかった。クラスで一斉に「これからの菊川」という題では書いたが、議会発表用に書き直したり、発表練習が大変だった。6年担任に負担が多い。
- ◆ 当日の送り迎え等、家庭の協力が得られなかった。会の意義は分かるが、学校に任されても困る。

③ その他、ご意見

- ◆ 公の場で自分の考えを伝えるように述べる経験はリーダーを育てるという点でとても意味があることだと思います。貴重な経験をさせていただけたと思います。ただ、学級で1人しか参加できないため、参加しての感想等を学級にも伝えていくことが大切だと感じました。

3. 全体感想

- ◆ 子どもたちが、市の未来について考え、議会で発表ができることは、子どもたちにとってよい経験となり、有意義なことだと感じる。ただ、授業や行事等で忙しい中、何時間も授業の時間を使い、子どもたちに意見文を書かせるのは、なかなか難しかった。6年生に限定せずに募集をしたり、また、学校だけでなく、家庭に向けても募集したりするなど、自由応募の形をとってもよいのではと考える。ありがとうございました。
- ◆ ネットでの配信映像を見させていただき、本物の議会を見ているかのような会場の様子、中継の撮し方に驚きました。程よい緊張感もあったようで、児童にとって有意義な活動になったのではないかと思います。また、市長・議員の方も児童の発言に対して真摯に受け止め答えてくれる様子もよかったです。ただ、実際に議会の場に立てる児童は学級の中の1人だと思うと、どのようにこの活動へと取り組ませたらよいか悩みます。教育活動の中で、どう位置づけるのか、他の児童へと今回の活動をどのように還元していくべきなのか、など課題もあると感じます。

- ◆ 6年生の子どもたちが、議会を体験することは大変良いことであると思います。実際に議会が行われている場所で体験することができたり、市長さんや教育長さんのお話を聞くことができたりすることは子どもたちにとって、大変有意義な体験です。また、他の小学校の子どもたちの意見を聞く場にもなり、そこから刺激を感じることも、良い経験となります。これからの菊川市をつくっていくのは、今の子どもたちであり、今からその意識を持つことは大切であると思います。また、インターネットで配信したことはとても良かったと思います。会議や研修等がある期間に開催されるため、教師が実際に見に行けなかったことは残念でした。様々な準備をしていただき、ありがとうございました。
- ◆ 本来ならば、全ての子が菊川市の未来を考え、原稿を書いた方が良いとは思いましたが、現状の授業時数では、この時間が捻出できず、参加する子のみが原稿を書くということになってしまいました。今後、国語科、社会科など教科で学習したことを横断的に活用する場になることが望ましいと思います。総合的な学習の時間との連携も考えられると思います。このような場を点で終わらせることがないよう、菊川市と学校が一緒になって考えていく必要があると感じました。
- ◆ 子どもたちが議席に座って話を聞いたり、マイクの前で意見を述べたりする経験はとても良い経験だと思います。子どもにとって緊張した中で自分の意見を言うことができたという自信にもなったと思います。本校から出席した、彼も参加してみて緊張したけれど、あの緊張感の中で自分の意見が大きな声で言えたことはとても良かったと言っていました。私も傍聴させていただきましたが、学校の授業の中でも自分の考えを相手に自信をもって堂々と伝える機会を多く取り、討論を活性化させていきたいなと思いました。しかし、事前に子どもたちが考えた意見をマイクの前で言うだけになってしまっているところが寂しく感じました。フリートーク等で子どもの考えを広げていく工夫も必要なのかも知れません。もう少し、子どもの素直な思いや考えが表出してくるような場であるとうれしいと思います。もっと、子ども同士でも意見があったら伝え合うという経験をさせてもいいかなと思いました。お忙しい中、多くの議員の皆様の御協力あつての経験だったと思います。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

平成30年こども議会 傍聴者数及び映像配信アクセス数結果

開催日平成30年7月30日

回数	開催日	傍聴者数	映像配信アクセス数（生中継のみ）			
			市役所外	市役所関係機関	合計	前年比
第1回	平成28年7月27日	18名	60	35	95	—
第2回	平成29年8月3日	29名	94	28	122	27
第3回	平成30年7月30日	24名	50	23	73	▲ 49
累計		71名	204	86	290	—